令和5年度 福井県立大野高等学校（定時制）スクール・ポリシー

スクール・ミッション【使命】

本校は、奥越で唯一の定時制高校で、近年は多様な学習ニーズに対応する学校としての意義が強まっている。
本校の卒業生は、地元に居住しかつ就労することが多く、地域社会を担う市民としての活躍が期待されている。
そのため、「自立した社会人としての力を身につける」ことを目標に教育活動を進めていく。

グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

1　社会を生きるために必要な教養と技能を身につけ、主体的に判断できる生徒

2　社会のルール、生活習慣や健康の保持を意識して行動できる生徒

3　多様性を理解し、他者を思いやり協働して活動できる生徒

カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

・本校では、単位制・2学期制のもと各生徒の学びのペースに応じて、4年間または3年間での卒業を目指します。授業は、一人ひとりの生徒に目が行き届くように可能な限り少人数やチームティーチングで行います。なお、授業時間は、就労時間を確保するために1コマ当たり45分で実施します。

・基礎学力を定着させるために普通教科、家庭・商業の専門教科、学校設定教科の生活と職業を体系的に編成しています。「総合的な探究の時間」については、個別に探究課題を設定し、学校行事も活用しながら、主体的な活動となるよう展開します。労働教育、消費者教育、生徒会活動などを推進し、主権者として必要な素養を身につけます。また、生徒の状況に応じて、通級指導などの個別支援を行います。

・集団的な活動を通して、社会と個人の関係性を理解させ、規範意識を育てます。学校生活の振り返りシートなどを活用して、自分の生活や行動について自己分析し、さらに改善策を考察させ、次の実践につなげます。

・入学の早い段階から、自己理解や他者との関わりを考察する機会を積極的に設けます。総合的な探究の時間や特別活動を通して、コミュニケーション能力を培い、一人ひとりが自信を持ち、互いに認め合い協働する集団づくりをすすめます。職場見学、専門学校見学、進路探究などの活動・体験を通して、職業観・勤労観について学び、卒業後の進路決定に生かします。また、自分の人生に関して、計画を立て行動し課題やトラブルを解決する技能を本校のすべての教育活動において育成します。

アドミッション・ポリシー【入学時に期待される生徒像】

1 社会人として自立を考え、自分のペースで自己実現をめざす生徒

2 社会のルールの意義を理解し、規則正しい生活を送ろうとする意欲がある生徒

3 互いを認め合い、思いやりのある態度を備え、学校生活を協調して行動しようとする生徒